

中高一貫だより

＜編集・発行＞
えりも地区連携型
中高一貫教育
推進委員会事務局

平成27年度 えりも地区連携型中高一貫教育の充実を



えりも地区連携型中高一貫教育推進委員会副委員長
(えりも町立えりも中学校長)

松田 拓美

えりも町の皆様には、日頃より、えりも高等学校・中学校に対しまして、多大なるご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。今回は平成27年度の中高一貫の教育活動全般について紹介させていただきます。

<p>【事務局】事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○百人浜国有林育樹事業（4，6，8月） 歴史講演会 カミネッコン作り 植樹 枝おとしの体験学習 ○一日体験入学（10月） 中学生への高校の説明・授業見学・部活動見学等 	<p>【特別活動・広報部】事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○えり高祭、躍動祭の合同啓発活動（7，10月） ○部活動合同練習（通年） ○生徒会交流会（通年） いじめ撲滅宣言等 ○中高一貫だよりの発行
<p>【各教科部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○漢字コンクール ○乗り入れ授業（チームティーチング、体力テスト、中学校授業補助 等） 	<p>【教育実践部】事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中高授業交流（9月～11月） ○つなぎ学習（2，3月） ○えりも中学校学力テストの実施（3月）
<p>【進路連携部】事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者向けキャリア教育説明会（4月）中1～3保護者対象 ○外部講師による職業別ガイダンス（8月）中3、高1～3対象 ○キャリア教育ガイダンス＜高校入試、単位取得等＞（10月）中2対象 ○進路講話（12月）中3対象 ○各種検定試験の実施（通年）英検・漢検・電卓・珠算・情報処理 等々 	

主な活動の紹介ですが、生徒たちにとって有意義なものになるよう「えりもの子は、えりもで教育し育てる」を合言葉に、両校の職員一同が力を注いで参りますので、ご支援ご協力を重ねて申し上げます。

進路ガイダンス・キャリア教育について

□中高連携ガイダンスの実施

10月9日（金）、えりも高等学校の佐藤真弥子教諭と濱谷稔教諭が中学校を訪れ、2年生を対象に高校生活についてのガイダンスを実施しました。

ガイダンスの内容は学習面や進路選択に関わる「中学校と高等学校の違い」について。ガイダンスに参加した生徒からは「勉強を積み重ねることによって進路が広がるのがわかりました。来年度は受験生になるので、勉強の質や基礎学力を上げていきたい。」などという声が聞かれるなど今後の学習への意欲づけにもつながる取組となりました。



濱谷教諭によるガイダンスの風景

環境教育フィールド学習B～高校での取組～



9月25日(金)えりも高校の環境教育「フィールド学習B」(国有林での枝落とし体験学習)が実施されました(9月18日(金)の予定が延期)。当日はえりも高校1年生28名と教職員7名が参加しました。林業総合センター駐車場で開講式では、えりも町教育委員会川上松美教育長より、大地を緑化させる意義についての話があり、その後、治山技術官村田修也氏より木を切る際の安全性について枝落としの必要性やノコギリの安全な使用法についての説明がありました。

開講式後、中学2年生の時に自分たちで植樹した木の成長を確認しました。植樹した木を見つけると、たいへん喜んだ様子で「あった!」という声が聞こえました。反面、木が枯れてしまった生徒もおり、「自然の厳しさを感じた」と残念がっていました。

その後、生徒たちは実習地に移動し、枝落とし作業に入りました。えりも地区の植林は、風の影響を考えて木々の間隔を狭めているため、枝落としは日光を取り入れ、森林を活性化させる上で大切な作業です。

この作業を通じて、木村知暉くんは「枝を切ることによってどんどん木が大きくなるのがわかった」と述べ、また、大坂陽さんは「美しい緑をこれからも大切にしたいと思いました」と感想を述べました。



「フィールド学習B」では、事前学習の取組として地歴公民科の授業でえりも町での緑化事業の歴史について、また理科の授業で水質を守るための環境教育を行っています。このような本校での取組に対して、どの生徒も、自分が生まれ育ったえりもの自然を守って行きたいという想いを強めています。

今後とも、えりもの自然を守る人材育成のため、末永くこの事業を続けていきたいと考えています。

この度、お世話になりました日高南部森林管理署、ひだか南森林組合、えりも町役場の皆様に、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

高校一日体験入学実施

10月7日(水)、えりも高校で「一日体験入学」が実施されました。えりも中学校の2年生44名、様似中学校3年生1名が参加しました。

参加した生徒たちは、全体会で益田校長からの話の後、班ごとに分かれてえりも高校1・2学年の授業参観に臨み、授業の内容やスピードの違いを実感していました。その後は、部活動体験に参加し、屋外では土埃の舞うグラウンドで熱心にボールを追い、体育館では、女子バレーボール紅白戦の試合形式で熱い汗を流しました。また屋内ではバンド演奏を行うなど、充実したひとときを過ごしていました。

高校一日体験入学が、中高一貫教育の充実につながるよう、今後も実施内容の工夫・改善に努めて行きたいと考えています。

